

特集

働くお母さんの 妊娠・出産・母乳育児を 支援する

女性の労働力率（人口に占める労働力人口）は依然、上昇傾向にあり、働きながら妊娠期を過ごし、出産後は仕事に復帰することは、ごく普通となっています。妊娠中や産後の生活において「仕事」が大きな位置を占めているという事実を意識することで、アセスメントの視点や保健指導の内容が変わってきます。専業主婦の方も働く人ではありますが、今回は「勤労者」に的を絞り、健やかな妊娠・出産・母乳育児のための支援について考えます。